

だれかのためにできること。
みなさんの“想い”が、出発点です。

子どもの貧困の
報道を見て胸が痛む。
子どもたちが安心して過ごす
ための支援がしたい。

介護保険など、
制度だけでは
支援できない人がいる。
制度の対象にならずに困って
いる人を支えたい。

自分が定年退職した後、
地域で活動できる場所が
あるといいなあ。

日本のあちこちで
災害が起こっている。
もし豊中で災害が
起こったらと思うと心配。

この地域で
支えられて生きてきました。
恩返しとして、
これからの支え合いの
力になりたい。

その想い
こんなところに
届いています。

OPEN

寄付の種類

♥ 善意銀行

市民の皆様からの寄付を、地域福祉充実のため、有効に活用することを目的に設置しました。支援内容に応じて、5つの目的からお選びいただけます。

1. 生活困窮者への支援
2. 子ども・若者への支援
(子ども食堂・若者支援等)
3. 災害への支援
4. 高齢者への支援
(ひとり暮らし・要介護高齢者等)
5. その他への支援
(火災罹災世帯への見舞金など)

♥ 福祉基金

地域福祉の増進を図ることを目的に、長期的に活用するために積み立て、活用します。

♥ 障害者児福祉基金

障害者児の福祉増進を図ることを目的に活用します。

- 近年の
活用例
- ▶ 災害時安否確認「無事ですシート」の作成費用
 - ▶ 障害者児福祉基金を活用した研修等に対する助成

♥ 地域福祉みらい基金（遺贈寄付）

市内の地域福祉推進のための事業全般に活用します。

- ▶ 地域共生チャレンジ事業（制度で支えることができない事業）
不登校・ひきこもり・8050・外国人等
- ▶ 福祉人材養成事業
- ▶ 災害支援体制整備事業
- ▶ 地域福祉基盤整備事業

持参・振込での寄付

随時、当会窓口や振込で受け付けております。
詳しくは寄付担当者までお問い合わせください。

オンライン寄付

当会ホームページからクレジットカードや
コンビニ決済で寄付ができます。



◀ QRコードから
当会ホームページへ

当会への寄付は税制優遇措置の対象です。

社会福祉法人

豊中市社会福祉協議会

〒561-0881 豊中市中桜塚 2-29-31 地域共生センター東館 2階
TEL 06-6841-9393



豊中のボランティア
イメージキャラクター
ポランちゃん

寄付

のご案内

あなたの想いが、
豊中の“だれかの明日”を
支えます。



ひとりぽっちを
つくらない。

社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会

あなたの想いを、地域の未来につなぐ 地域福祉みらい基金 (遺贈寄付)

自分が亡くなった後の資産をどうしよう？
社会に役立つことに使いたい。
そんな思いをお持ちの方へ、選択肢として、
社協への遺贈寄付をご案内します。

自分で決める

遺贈先を決めることで、法定相続分に関わらず
ご自身で資産の使い道を決めることができます。

生き続ける思い

あなたの思いは社協の事業を通して
必要な場所や人に届き、生き続けます。

地域に直接届く

社協は地域福祉の推進のために活動しています。
だれもが住みやすい地域づくりのための活動や、
制度のはざまに困っている方のために使われます。

✿ 使い道

遺贈によるご寄付は、用途を個別に指定することはできませんが、
当リーフレット記載の活動のほか、豊中市内の地域福祉推進の
ための事業全般に大切に活用させていただきます。個別に用途を
指定されたい場合は善意銀行などをご活用いただけます。

? ご相談

まずはお気軽にご相談ください。専門家と連携し、終活全般の
ことからあなたの想いを形にする方法まで一緒に考えます。

連絡先 TEL 06-6841-9393

👏 当会への寄付は税制優遇措置の対象です。

制度のはざまにある困りごとへの支援

困っているのに、既存の公的制度に当てはまらない。
社協はそんな方々を地域の方々と協力し、支援しています。

子ども・若者支援



子ども食堂

外国人交流支援



定時制高校生への食材支援



市内在住の外国人との交流

8050 まるごと支援

ひきこもりの長期化と支える家族の高齢化に
よって起きる生活困窮や介護などの複合的課
題への支援



不登校の子どもたちの
リスタートスクール

地域のつながりづくり

人と人とのつながりが、いちばんの“安心”に
なります。社協は誰もが安心して暮らせる地域
のつながりを作っていきます。

地域の高齢者の 見守り活動や 安否確認



高齢者宅を訪問

孤立しない子育て



子育てサロン

定年後の居場所づくり



都市型農業に取り組む「豊中あぐり」

認知症当事者・ 家族などが参加 できるカフェ



オレンジカフェ
当事者と家族の
支えあい

届いた人の声

食事会をいつも
楽しみにしています。
一人暮らしでも地域に
頼れる人が増えました。



Aさん/90代

「豊中あぐり」で野菜づくりに
参加しています。同世代の仲間が
でき、野菜を通して子どもたちとも
交流ができて楽しいです。



Bさん/70代



Dさん/50代

長く引きこもっていましたが
最近支援を受けて
子どもの支援に関わり
はじめました。



Cさん/20代

豊中に来て間もなく
慣れない土地で子育てが不安
でしたが、子育てサロンで
ママ友ができました。



Eさん/40代

防災訓練に参加しました。
同じ地区に意外と支援が
必要な方がいてビックリ。
知ることができてよかったです。

災害に強いまちづくり

近年頻発する災害。
いざという時に助け合える地域へ、
平時からの取り組みが重要です。

被災地支援



災害ボランティアセンターの運営



被災地の物産展の開催

災害への備え



地域での一斉災害訓練



無事ですシートの配付